



都立青山特別支援学校長 井上 一仁
相談支援部主任 中村 尚子
本号作成 柴田 康平
飯干 真

今年度の副籍交流について

本校における今年度の副籍交流の実施状況を御紹介します。お互いの学校が考えた昨年度のコロナ禍での交流を踏まえながら、より内容を発展させて交流を行うことができたケースもいくつかありました。次年度以降も、多様な取り組みにつながっていくことを期待します。

区ごとの実施者数

区	在籍数	副籍実施者数		
		直接	間接	交流なし
港区	小：36	12	9	15
	中：24	3	3	18
渋谷区	小：38	8	9	21
	中：22	3	2	17
目黒区	小：16	5	6	5
	中：3	1	0	2
千代田区	小：17	10	5	2
	中：2	1	0	1
品川区	小：1	1	0	0
	中：1	0	0	1
その他	小：0	0	0	0
	中：2	0	0	2

※いずれも、年度当初の在籍数に基づいた数値です。
年度途中に交流形態を変更したケースが若干数あります。

学年ごとの実施状況

小学部

	直接	間接	交流なし	在籍数
小1	8	5	5	18
小2	6	6	5	17
小3	10	4	4	18
小4	3	2	9	14
小5	2	7	9	18
小6	6	6	11	23
合計	35	30	43	108

中学部

	直接	間接	交流なし	在籍数
中1	3	3	14	20
中2	3	1	11	15
中3	2	1	15	18
合計	8	5	40	53

直接交流の例と保護者の感想

- ・ 図工の授業でお面作りに参加 → 図工の先生がとても励ましてくれ、絵を褒めてくれた。
- ・ 展覧会で一緒に作品を展示 → 道で会う他の学校の保護者の方が「○○さんの作品が上手だったね」と声をかけてくれた。
- ・ 学芸会で友達の前を鑑賞 → 自分の子が劇を静かに鑑賞できたことに驚いた。素晴らしい発表に感動した。

★このように充実した交流ができたことをうれしく思う一方で、満足のいく交流ができなかったという声もありました。いただいた様々な御意見をもとに区や地域指定校と話し合い、次年度に活かしていきたいと思います。



令和5年度 センターの機能発揮事業の報告

本校は、港区・渋谷区・目黒区の特別支援教育の推進を支援する『センター的機能発揮事業』を担っています。また、センター的機能の対象区域ではありませんが、本校の学区を含む千代田区や、都立校との連携も行っています。今年度も、各区の様々な関係機関（学校、福祉事業所、その他）と連携し、いろいろな取り組みをしてきました。令和4年度の『センター的機能発揮事業』実施件総数は119件でしたが、今年度は1月末時点で151件と増加しています。特に「副籍事業調整、訪問支援、研修会講師」の件数が増えている状況です。

今年度はコロナの影響もあり、減っていた地域の小中学校との連携が、再びつながり始めた1年だったのではないかと感じています。このつながりをより強く太いものにして、来年度以降も地域の特別支援教育の推進に努めてまいります。

「センター的機能」の役割は多く分けて4つあります。



1 地域の支援が必要な子の「就学」に関すること

【就学支援委員会】【就学に関する支援】

●『就学支援委員会』は、支援が必要な子供の就学にあたって、関係者が集まり、一人一人が学びやすい就学先について検討する会議です。本校からも、知的障害特別支援学校の立場から意見を述べています。『就学に関する支援』では、必要に応じて就学前施設での子供の様子を観察し、事前の打ち合わせを行います。

2 本校児童・生徒の「副籍交流」に関すること【副籍事業調整】【副籍出前授業】

●本校の児童・生徒の『副籍』に関する調整等もセンター的機能の重要な業務の一つです。交流開始前の『挨拶訪問』と呼ばれる初回の顔合わせや、交流に関する様々な打ち合わせや調整を行っています。また、小・中学校の子供たちに、交流する本校の子供の紹介をしたり、本校の特徴を説明したりする『出前授業』も行うことがあります。

3 地域の小中学校にいる「気になる子」の支援に関すること

【訪問支援】【研修会講師】

●地域の学校や関係機関にいる「気になる子」の支援について、依頼を受けた施設へ訪問し、観察とカンファレンスを行います。気になる子の行動の背景をとらえ、その子の理解を深めることや、学びやすい環境や関わり方について話し合っていきます。ケースによっては継続した支援を行い、地域ぐるみでじっくりと見守る体制をとる場合もあります。

4 会議出席

●各区の保・幼・小・中の特別支援教育コーディネーター等（または支援が必要な子供に関わる立場の人）が集まる連絡会に出席し、情報共有や情報提供をします。区によって、または世代等によって、抱える課題は様々であり、興味深い情報がたくさん得られます。ヒントになることは、他の区に可能な範囲で情報提供することもあります。

◆校内の保護者の皆様からの御相談をお受けいたします。

コーディネーター等が御家庭での子育てのお悩みなど、一緒に考え、解決していけるよう御相談に対応しています。担任を通じてお電話や連絡帳にて、御相談ください。